

出願申請書類綴

① 出 願 要 領

※入学別に提出書類要領をまとめています。

必要書類一覧

新 転 編
入 入 入
学 学 学

② コース番号一覧表及び適正コースの選択について

③ 入 学 志 願 書

※写真貼付

④ 受 験 票

※写真貼付

⑤ 面 接 質 問 準 備 票

⑥ 志 願 理 由 等 確 認 書 及 び 学 習 誓 約 書

⑦ 作 文 解 答 用 紙

※題目に沿って作文し、出願時に提出してください。(400字以上)

⑧ 書類作成上のお願い(中学校ならびに高等学校 ご担当者様)

※現籍校または前籍校の先生(作成者)に渡してください。

⑨ 個 人 報 告 書

中学校卒業(見込み)者用 ※出身中学校にて作成をお願いします。

⑩ 転 入 学 照 会 状

転入学試験用 ※現籍高校にて作成をお願いします。

⑪ 在 学 証 明 書 ・ 在 学 期 間 証 明 書

転入学試験用・編入学試験用 ※現籍または前籍高校にて作成をお願いします。

⑫ 【記入例】成績・単位修得・出席状況証明書

※⑫成績・単位修得・出席状況証明書を作成前にご確認をお願いします。

⑬ 成 績 ・ 単 位 修 得 ・ 出 席 状 況 証 明 書

転入学試験用・編入学試験用 ※現籍または前籍高校にて作成をお願いします。

○→志願者記入

●→学校へ依頼

個人情報の保護と取り扱いについて

入学志願に関する個人情報の収集については、必要以上のものを求めず、また、得られた情報についてはその取り扱いに十分注意を払います。



学校法人 天王寺学館 血の通った教育の場

天王寺学館高等学校

〒547-0041 大阪市平野区平野北1丁目10番43号

TEL. 06-6795-1860 FAX. 06-6795-1866

ホームページ <https://tg-group.ac.jp/tgkoko/>



出 願 要 領

以下は、出願者が共通に準備し、提出していただくものです。

提 出 物	記入要領等	確認
入 学 志 願 書 受 験 票	◆ペン又はボールペンで記入（鉛筆書き不可）し、写真を貼付してください。 ◆入学志願書の「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。その他の場合については、保護者印を押印してください。 ◆②ページのコース番号一覧表を参照し、入学志願書にコース番号(通学部は2コース以上)を記入してください。 ◆通信部については、第1志望のみの記入でもかまいません。 ◆入学志願書の専併区分欄に必ず専願、併願のいずれかにチェック ☒ を入れてください。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐
入 学 検 定 料	◆20,000 円 （事務局に納付） ※振込の場合は志願者本人名で振込の上、領収書が振込票を入学検定料納付票に貼付してください。 振込口座 学校法人 天王寺学館 三井住友銀行 天王寺駅前支店 店番114 普通預金 0629818	☐
写 真	◆2枚貼付(およそ縦4cm×横3cm)・上半身無帽／撮影3ヶ月以内 ※入学志願書と受験票に貼付	☐
面 接 質 問 準 備 票	◆出願時に他の書類と一緒に提出してください。（鉛筆での記入可。）	☐
志願理由等確認書 及び学習誓約書	◆出願時に他の書類と一緒に提出してください。（鉛筆での記入可。）	☐
作文解答用紙	◆出願時に他の書類と一緒に提出してください。（鉛筆での記入可。）	☐

以下は、出願者が中学校または高等学校に記入を依頼し、提出していただくものです。

入 学 別	必要書類	確認	備 考
新 入 学 中学校卒業(見込み)者 中学校既卒者	⑨個人報告書（私学様式可） ※⑧「書類作成上のお願い」を添えて記入を依頼	☐	⑨は出身中学校にて⑧を添えて作成を依頼してください。なお、中学校既卒者で、「⑨個人報告書」が提出できない場合は、卒業証書写しを提出してください。
転 入 学 高校在籍者	⑩転入学照会状（本校様式） ⑪在学証明書（本校様式） ⑬成績・単位修得・出席状況証明書（本校様式） ※⑧「書類作成上のお願い」と⑫「記入例」を添えて記入を依頼。	☐ ☐ ☐	現籍高校に作成を依頼してください。
編 入 学 高校中途退学者	⑪在学期間証明書（本校様式） ⑬成績・単位修得・出席状況証明書（本校様式） ※⑧「書類作成上のお願い」と⑫「記入例」を添えて記入を依頼。	☐ ☐	前籍高校に作成を依頼してください。
帰 国 生 徒 海外中学校卒業(見込み)者	海外中等学校卒業証明書 成績証明書 在学（期間）証明書	☐ ☐ ☐	海外の中等教育施設が発行する成績及び在学期間を証明する書類は、教育事情の違いから日本の中学校・高校が発行する書類と異なる場合があります。左記書類が準備できない場合は、入試事務局までその旨をご相談ください。
科目履修入学 特定科目履修希望者	中学校卒業証書写しなど	☐	高等学校卒業程度認定試験(旧大検)受験者の場合、合格科目に関する資料を提出してください。

※⑩ ⑪ ⑬について、記載事項が変わらない場合は、現籍高校・前籍高校の様式を使っていただいても結構です。

ただし発行元で厳封されていること。（開封されているものは書類として無効になります。）

コース番号一覧表

③入学志願書、④受験票、⑥志願理由等確認書及び学習誓約書にこの一覧のコース番号を記入してください。

類 別	コース名		学 年	コース番号					
通信部	通 信 コ ー ス		無学年	T - 1					
	視 聴 メ デ ィ ア コ ー ス			T - 2 ※個別指導によるコース					
通学部 午 前 の 授 業 (通信部授業) に加えて午後 の固定授業を 受けるコース	I 類	文理進学特進コース	1 ～ 3 年	5 日制	S-5	4 日制	S-4 (2年・3年)	3 日制	S-3
	II 類	文理進学総合コース	1 年	5 日制	BR-5	4 日制	設定なし	3 日制	BR-3
		文系進学総合コース	2 ・ 3 年	5 日制	B-5	4 日制	B-4 (3年のみ)	3 日制	B-3
		理系進学総合コース	2 ・ 3 年	5 日制	R-5	4 日制	R-4 (3年のみ)	3 日制	R-3
		文理進学基礎コース	1 年	5 日制	P-5	4 日制	設定なし	3 日制	P-3
		美 術 コ ー ス	1 ～ 3 年	5 日制	G-5	4 日制	G-4 (3年のみ)	3 日制	G-3

*通学部 1 年は 5 日制又は 3 日制です。(4 日制は設定していません。)

*通学部 2 年のうち、特進コース生に限り 4 日制の選択登校ができます。

*通学部 3 年は 5 日制・4 日制・3 日制から選択登校ができます。

適正コースの選択について

通信コース、視聴メディアコース、通学部各コースの趣旨・目的を十分に理解した上で今の自分に合うコースを選ぶようにしてください。(9 月、3 月に適正コースへの変更を認めています。)

通信コース

通信コースは、幅広い学習者を対象として、柔軟且つ新しい考え方に立ち、その受け入れを行っているところです。したがって全日制とは、その設置趣旨や学習の仕方が大きく異なっています。自分のペースで学ぶこと、今のままで無理をせず学び始めることが可能です。レポート課題が出ますが、登校日数は全日制と比べて緩やかです。

視聴メディアコース

視聴メディアコースは、出席回数の軽減を行ってもなお、出席基準を満たすことができない生徒を対象に設置されたものです。NHK高校講座などを視聴することにより、スクーリングや単位認定試験などで、年間20～25日程度の登校をします。担当者が個別に指導していくコースです。意欲はあっても、現時点で精神的にあるいは身体的に登校が難しい生徒が対象です。

通学部各コース

通学部の授業は、学年別コース別に編成されたもので、全日制同様のオーソドックスな学習が行われます。出席率が少なくとも 3 分の 2 以上ないと成績評価が行われません。また、自らが意欲的に多数時間を本校において学ぶことを選択している以上、就学態度や姿勢が厳しく問われるコースです。

◎通学部志望者とコース決定について

入学志願書の志望コース欄には、通学部希望者は 2 コース以上（できるだけ第 3 希望まで）を記入するようにしてください。入学許可が出た生徒に対してクラス編成試験を行い、その成績によってコースが決定します。

◎出願に際して

本校の方針やカリキュラムをご理解いただくため、出願前に必ず個別入学相談または学校説明会に本人と保護者で参加ください。障害等があって、受験上の配慮や入学後の修学上の配慮等を必要とする場合、本校では希望する対応が難しいこともあるため、出願を考えている場合には、必ず事前にご相談ください。

入学志願書

天王寺学館高等学校長 様

私は貴校に入学を志望しますので、ご検定のうえ許可くださいますようお願いいたします。

西暦 年 月 日

受験番号

※本校にて記入します。

●3ヶ月以内に撮影の
写真を貼付

●写真の大きさは
およそ縦 4cm×横 3cm

専併区分

併願予定校名

☐ 専
☐ 併願

高等学校

志願者本人欄

ふりがな

氏名

生年月日

ふりがな

〒

現住所

(TEL. - -)

学校歴

西暦 年 月

中学校(卒業見込み・卒業)

西暦 年 月

高等学校(年在学中・退学)

保護者(保証人)欄

ふりがな

氏名

注「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。その他の場合については、保護者印を押印してください。

ふりがな

〒

現住所

(TEL. - -)

志望するコースの番号を記入してください。

志望する
コース番号

第1志望

第2志望

第3志望

※コース番号一覧表を参照。
※通信部は第1志望の記入でも可。
※通学部は2コース以上
できるだけ第3志望
まで(○)を記入。

※個人情報保護対象重要書類

入学検定料納付票

西暦 年度入試

ふりがな	
志願者氏名	

入学検定料：20,000 円

銀行振込領収書貼付欄

銀行振込の場合、ATM 等の振込み票を糊付けしてください。

【振込口座】

学校法人 天王寺学館
三井住友銀行 天王寺駅前支店 店番 114
普通預金 0629818

天王寺学館高等学校

切り離さず提出

入学検定料領収票

様 (志願者氏名を書いてください。)

入学検定料として 20,000 円 を領収しました。

天王寺学館高等学校

※本校の受領印なきものは無効

受験票

西暦 年度入試

3ヶ月以内に撮影の
写真を貼付
写真の大きさは
およそ縦4cm×横3cm

受験番号	
------	--

※本校にて記入します。

第1志望の コース番号	
ふりがな	
志願者氏名	

天王寺学館高等学校

面接質問準備票

以下の質問事項に答えてください(□の質問にはチェック✓を入れてください)。

志願者氏名

1	①本校を志望する動機、②転出の理由を書いてください。(②は転出の人のみ) ①..... ②.....
2	あなたは本校の他に、受験を予定している高校がありますか。 ☐ はい (受験予定校名:) ☐ いいえ
3	あなたの得意な科目は何ですか。苦手な科目は何ですか。また、苦手な科目をどのように克服しようと考えていますか。 得意な科目() 苦手な科目() ()
4	あなたの将来の夢、あるいは目標は何ですか。 ()
5	あなたの長所、短所を書いてください。 (長所) (短所)
6	あなたは学校に何を期待しますか。(あなたにとって学校とはどんなところであってほしいですか。) ()
7	あなたが今、興味・関心をもっていることは何ですか。 ()
8	これまでの学校生活で最も楽しかったこと、最も辛かったことは何ですか。 (楽しかったこと) (辛かったこと)
9	あなたの高校卒業後の進路計画について答えてください。 ☐ 進学したい ☐ 就職したい ☐ 未定 ☐ その他()
10	あなたはクラブ活動をしていますか。(していましたか。)また、どんなクラブに入りたいですか。 () ()

※個人情報保護対象重要書類

以上

志願理由等確認書及び学習誓約書

志願者が適正なコース選択を行うため、また本校の立場からは、各コースの教育目標に合った生徒の受け入れを行うための参考資料となります。この確認書において、コース選択の理由、また全般的に学習に対する意欲や取り組み姿勢を確認します。通信部と通学部を選択理由や、希望する各コースの内容を十分に理解した上で、担任の先生や保護者の方とよく相談し各質問項目に正しく答えてください。(□の質問には、✓を入れてください。)

※通信コースは 1・2・3、通学部は 1・2・4、視聴メディアコースは 1・2・5 を記入してください。

1	あなたの志望する類別に✓を入れ、志望するコースの番号を記入してください。 ※コース番号一覧表を参照。 ※通信部は第1志望のみの記入でも可。 ※通学部は2コース以上(できるだけ第3志望まで)を記入。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 類別志望 (□ 通信部 • □ 通学部) </td> <td style="width: 50%;"> 第1志望 </td> </tr> <tr> <td> 第2志望 </td> <td> 第3志望 </td> </tr> </table>	類別志望 (□ 通信部 • □ 通学部)	第1志望	第2志望	第3志望
類別志望 (□ 通信部 • □ 通学部)	第1志望				
第2志望	第3志望				
2	類別志望で<u>通信部</u>または<u>通学部</u>を選んだ理由を具体的に書いてください。 				
3	類別志望で<u>通信部</u>を選んだ人に聞きます。次の質問に答えてください。 ◆通信部ではレポート課題による学習が大きなウエイトを占めます。そのため、少なくとも毎日 1～2 時間程度の自宅学習が必要となります。あなたは自宅学習(本校自習室にて行うことも含む)を継続して行うことができますか。 ☐ はい ☐ いいえ ☐ 努力する				
4	類別志望で<u>通学部</u>を選んだ人に聞きます。次の質問に答えてください。 ◆通学部は、全日制と変わらない学習指導を行います。あなたは常に授業に出席し、意欲的に学習に取り組むことができますか。 ☐ はい ☐ いいえ ☐ 努力する ◆また、入学後、出席状況等が好ましくなく、通学部の趣旨に合わない判断された場合、転コースを勧めますが、それに同意しますか。 ☐ はい ☐ いいえ				
5	第1志望で通信部の<u>視聴メディアコース</u>を選んだ人に聞きます。同コース希望の理由を具体的に書いてください。 				

以上相違ありません。

西暦 年 月 日 志願者氏名

日付及び志願者氏名はペン書きでお願いします。

※個人情報保護対象重要書類

作文題目『高校卒業後の将来計画』について
(横書き・400字以上)

志願者氏名

[illegible]

※個人情報保護対象重要書類

中学校ならびに高等学校 ご担当者様

書類作成上のお願い

以下の書類は出身中学校または高等学校にて作成をお願いします。

※⑨は出身中学校、⑩、⑪、⑬の3枚は高等学校が厳封したものに限ります。(開封されている場合は書類として無効です。)

⑨ 個人報告書(私学様式も可)

〔中学校卒業(見込み)者用〕※出身中学校にて作成をお願いします。

中学校卒業(見込み)者の評定については、5段階又は10段階でお願いします。長期欠席その他の事由により、評定の記載が困難或いは馴染まない場合は、「(2) 活動／行動の記録」欄にその旨をお書きください。

⑩ 転入学照会状

〔転入生用〕※現籍高校にて作成をお願いします。

現在、高等学校に学籍を置いている生徒が、本校に転学を希望する場合には、「転入学照会状」に必要事項を記入し、発行をお願いします。休学中の生徒についても転入学扱いの範囲に入ります。本校の転入学受入日は月初日などでも結構です。但し、現籍高校転出予定日の翌日としてください。

⑪ 在学証明書・在学期間証明書

〔転入生・編入生用〕※現籍高校または前籍高校にて作成をお願いします。

転入学希望者は、出願時、高等学校に在籍していることが要件となりますので、現籍高校において「在学証明書」の発行をお願いします。編入学希望者は前籍高校での「在学期間証明書」の発行をお願いします。

⑬ 成績・単位修得・出席状況証明書

〔転入生・編入生・単位既修得者(第1学年以上を修了した人)〕※現籍高校または前籍高校にて作成をお願いします。

現籍高校または前籍高校において、成績・修得単位数及び出席状況が記載されている「成績・単位修得・出席状況証明書」の発行をお願いします。なお、必修科目を学校設定科目で代替している場合は、その旨を特記事項欄に記載してください。

年度途中での転入希望の場合、既修得科目だけではなく、現在履修中の科目もすべて記入してください。**(就学支援金、支援補助金の事務処理には履修した科目のデータが必要です。)** その際、それらの科目については、評定欄は空白、単位数は() 付きで記載してください。また、出席状況につきましても、書類作成時までの記録を記載してください。

〔転入生・単位未修得者用(第1学年を未修了の人)〕※現籍高校にて作成をお願いします。

第1学年を終えていない転入学希望者で、単位認定ならびに成績評価が行われていない生徒については、現在履修中の科目を評定欄は空白、単位数は() 付きで記載してください。また出席状況につきましても、書類作成時までの記録を記載してください。

※⑩、⑪、⑬について、記載事項が変わらない場合は、現籍高校、前籍高校の様式を使っていただいても結構です。

本校HPから出願申請書類一式をダウンロードしていただくこともできます。

個人報告書

区分 いずれかに ○印	専願	受験 番号	*
	併願		

ふりがな				性別	平成 年 月 日生
名 前					平成・令和 年 月 卒業 卒業見込み
(1) 各教科の学習の記録				(2) 活動/行動の記録	
教科	評定	1 年	2 年	3 年	
必修教科	国 語				
	社 会				
	数 学				
	理 科				
	音 楽				
	美 術				
	保健体育				
	技術・家庭				
	英 語				
	*	*	*	*	
合 計					
# 評定の段階	段階	段階	段階		

本書の記載事項に誤りのないことを証明する。

学校所在地

中学校名

(電 話 — —)

校長名

印

令和 年 月 日

*印は空欄のままとすること。#印は他府県の中学校に在籍していた者について、評定の段階を記入すること。

天王寺学館高等学校

天王寺学館高等学校長 様

発 第 号
西 暦 年 月 日

所 在 地 〒

学 校 名

校 長 名

㊞

転 入 学 照 会 状

現籍課程名	課程	科
学 年	第	学年
生 徒 氏 名		
生 年 月 日	西 暦	年 月 日

上記の者は下記理由により貴校への転学を希望していますので、此处に照会します。

転学理由

☐ 進路変更のため

☐ その他

[

]

転 出 予 定 日 西 暦 年 月 日

転 入 希 望 日 西 暦 年 月 日

ご担当教諭名

※ 転学理由は今後の指導の参考と致したく、具体的にご記入いただければ幸甚です。

※ **曜日に関係なく、転出予定日の翌日が転入希望日となります。**

※ お問い合わせさせていただける先生のお名前をご記入ください。

※ 貴校の転入学照会状様式にてご記入いただいても結構です。

下記につき確認したく、ご回答のほどお願いいたします。なお、☐欄には、いずれかにチェック✓を入れてください。

上記生徒は「独立行政法人 日本スポーツ振興センター 災害共済給付制度」に、

今年度(年度)、加入(☐ している ☐ していない)。

特記事項()

☐ 在 学 証 明 書 ☐ 在学期間証明書

※該当証明書に、☒マークしてください。

生徒氏名

生年月日

西 暦 年 月 日

上記の生徒は、本校 課程 科の第 学年に
 (☐ 在籍している ☐ 在籍していた) ことを証明する。

在学期間(※在学している場合は記入不要)

西暦 年 月 日 から 西暦 年 月 日まで

学校名

校長名

印

【記入例】 成績・単位修得・出席状況証明書

修得科目だけではなく、すべての履修科目を記入してください。就学支援金事務に必要となります。

ふりがな	てんのうじ たろう	性 別	生 年 月 日	受験番号
氏名	天王寺 太郎	男・女	西暦 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	※本校にて記入します
学籍記録	西暦 〇〇〇〇 年 4 月 1 日 (全日制 課程 普通 科) (入学・転入・編入)			
	西暦 〇〇〇〇 年 9 月 30 日 退学・在学 (第 学年)			
	(休学期間 西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日) 転入学の場合			
休学期間がある場合は必ずご記入ください。		編入学の場合		

各 教 科 / 科 目 等 の 学 習 の 記 録													
教 科	科 目	1 年 (〇〇〇〇年度)		2 年 (〇〇〇〇年度)		年 (年度)		年 (年度)		修得単位数の計			
		評 定	履修単位数	評 定	履修単位数	評 定	履修単位数	評 定	履修単位数				
国 語	現代の国語	3	2							2			
	言語文化	3	3							3			
	論理国語			3	2					2			
	古典探究			3	2					2			
地 理	歴史総合			4	2					2			
	地理総合	5	2							2			
公 民	公 共	3	2							2			
数 学	数 学 I	4	3							3			
	数 学 II			3	4					4			
	数 学 III												
	数 学 A	5	2							2			
	数 学 B			1	2					0			
理 科	科学と人間生活												
	物 理 基 礎			3	2					2			
	化 学 基 礎	5	2							2			
	生 物 基 礎	5	2							2			
	地 学 基 礎			2	4					4			
保 健 体 育	体 育	3	2	(-) (3)						2			
	保 健	3	1	2	1					2			
履修認定されなかった（未履修）場合 括弧書きでご記入ください。													
修得単位数の計													
修得単位数の計													

教 科	科 目	1 年 (〇〇〇〇年度)		2 年 (〇〇〇〇年度)		年 (年度)		年 (年度)		修得単位数の計
		評 定	履修単位数	評 定	履修単位数	評 定	履修単位数	評 定	履修単位数	
文 芸 学	音楽 I	3	2							2
	美術 I									
	書道 I									
外 国 語	英語コミュニケーション I	3	3							3
	英語コミュニケーション II			2	4					4
	論理・表現 I	3	2							2
	論理・表現 II			2	2					2
家 庭	家庭基礎			2	2					2
情 報	情報 I	4	2							2
そ の 他										
総 合 的 な 探 究 の 時 間	探究									
	探究									
修得単位数の合計										
修得単位数の合計										

修得単位数の計をご記入ください。

単位修得ができている場合

履修単位は認定されているが
単位修得ができなかった場合

特別活動における単位認定に
ついては記入しないでください。

評定のない科目については、
修得の場合「修」、未修得の場合「未」
とご記入ください。

修 1 未 1

修得単位数の計をご記入ください。

単位修得ができている場合

履修単位は認定されているが単位修得ができなかった場合

特別活動における単位認定については記入しないでください。

評定のない科目については、修得の場合「修」、未修得の場合「未」とご記入ください。

履修認定されなかった（未履修）場合括弧書きでご記入ください。

実 修 1 未 1

本書の記載事項は、事実と相違ないことを証明する。

履修単位数、修得単位数、それぞれの合計をご記入ください。

校長名
押印をお願いします。

成績・単位修得・出席状況証明書

修得科目だけでなく、すべての履修科目を記入してください。就学支援金事務に必要となります。

ふりがな				性 別	生 年 月 日			受験番号
氏名				男・女	西暦	年	月	日
学籍記録	西暦 年 月 日 (課程 科) 入学・転入・編入			学籍番号 ※本校にて記入します				
	西暦 年 月 日 退学・在学 (第 学年)							
	(休学期間 西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日)							
(備考)								

各 教 科 / 科 目 等 の 学 習 の 記 録																						
教科 科 科	科 目	年		年		年		年		修得 単位数 の計	教科 科 科	科 目	年		年		年		年		修得 単位数 の計	
		(年度)		(年度)		(年度)		(年度)					(年度)		(年度)		(年度)		(年度)			
		評 定	履修 単位数	評 定	履修 単位数	評 定	履修 単位数	評 定	履修 単位数				評 定	履修 単位数	評 定	履修 単位数	評 定	履修 単位数	評 定	履修 単位数		
国 語	現 代 の 国 語										芸 術	音 楽 I										
	言 語 文 化											美 術 I										
												書 道 I										
地 理 歴 史	歴 史 総 合										外 国 語											
	地 理 総 合											英 語 コミュニケーション I										
公 民	公 共										家 庭											
数 学	数 学 I										情 報											
理 科	科 学 と 人 間 生 活										そ の 他											
	物 理 基 礎																					
	化 学 基 礎																					
	生 物 基 礎																					
	地 学 基 礎																					
保 健 体 育	体 育										総 合 的 な 探 究 の 時 間											
	保 健																					
											履 修 単 位 数 の 合 計											
											修 得 単 位 数 の 合 計											